

令和6年度採用

群馬県公立高等学校教員選考試験問題

福 祉

受 験 番 号		氏 名	
------------------	--	------------	--

注 意 事 項

- 1 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから5ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と番号順に重ねた解答用紙を机の上に置いてください。
- 5 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 6 この問題用紙は、持ち帰ってください。

1 高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）第3章第8節福祉について、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 次の①～⑤は、福祉科各科目の目標の一部を抜粋したものである。①～⑤に該当する科目名を答えよ。

① 福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、地域福祉の推進と持続可能な福祉社会の創造と発展に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

② 福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、対人援助や福祉実践の場での人間関係の構築に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

③ 福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、人間の尊厳を支え自立支援を行うために必要な基礎的な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

④ 福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、介護を实践するための人間の理解に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

⑤ 福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、社会福祉の向上に必要な基礎的な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(2) 福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養うためには、どのような学習活動が有効であるか、学習活動の例を2つ答えよ。

2 公的扶助について、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 生活保護制度に関し、次の①～③の問いに答えよ。

① 生活保護制度を所管し、保護基準の決定などを行う国の機関を答えよ。

② 生活保護の実際の事務処理はどこで行われているか答えよ。

③ ②において、世帯の収入などの調査や保護の要否の決定などに関し、都道府県知事や市町村長の事務を補助する役割を担っている職種を答えよ。

(2) 次の①～③は、生活保護法に基づく保護を実施するために設置される保護施設の種類である。それぞれの名称を答えよ。

① 身体上または精神上著しい障害があるために日常生活を営むことが困難な要保護者に生活扶助を行う。

② 身体上または精神上の理由により、養護及び生活指導を必要とする要保護者に生活扶助を行う。

③ 就業能力の限られている要保護者に、就労または技能の修得のために必要な機会・便宜を与えて自立を助長する。

3 高齢者福祉と介護保険制度について、次の(1)～(7)の問いに答えなさい。

- (1) 次の文章は、介護保険法第1章総則の第1条である。文中(①)～(⑥)に当てはまる語句を答えよ。

この法律は、(①)に伴って生ずる心身の変化に起因する疾病等により(②)状態となり、入浴、排せつ、食事等の介護、機能訓練並びに看護及び療養上の管理その他の医療を要する者等について、これらの者が(③)を保持し、その有する能力に応じ(④)した日常生活を営むことができるよう、必要な(⑤)サービス及び福祉サービスに係る給付を行うため、国民の(⑥)の理念に基づき介護保険制度を設け、その行う保険給付等に関して必要な事項を定め、もって国民の(⑤)の向上及び福祉の増進を図ることを目的とする。

- (2) 市区町村の窓口以外に、高齢者の在宅生活を支援する相談機関として設置されている機関を1つ答えよ。

- (3) 「小規模多機能型居宅介護」について、次の文章の(①)～(③)に当てはまる語句を答えよ。

サービス利用者が可能な限り自立した日常生活を送ることができるよう、施設への(①)を中心としながら、サービス利用者の心身の状態や希望などに応じて短期間の(②)や自宅への(③)を組み合わせるサービスを提供し、自宅での生活を支援する。

- (4) 老人福祉法に基づいた施設で、環境上の理由(住居や生活上の問題など)や経済的理由(生活困窮など)によって自宅での生活が困難な高齢者が入所できる施設を答えよ。

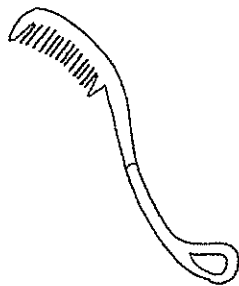
- (5) 老人福祉法に基づいた施設で、身体機能の低下などによって日常生活を営むことに不安がある60歳以上の者が、低額な費用で入所できる施設を答えよ。

- (6) 有料老人ホームの3つの種類を答えよ。

- (7) 介護老人福祉施設と介護老人保健施設の違いについて、[設置目的][人員配置][入所要件]の3観点から説明せよ。

4 生活支援について、次の(1)～(5)の問いに答えなさい。

- (1) 「エイジング・イン・プレイス」について説明せよ。
- (2) 入所施設において、利用者が「疥癬」を発症した場合の入浴・清潔保持の支援における留意点について、介護職員の感染対策も踏まえて説明せよ。なお、入浴できない場合についても説明せよ。
- (3) 介護職員が入浴の支援を始める前に、利用者に対して確認する事項を2つ答えよ。
- (4) 「切迫性尿失禁」とは、どのような状態のことか説明せよ。
- (5) 下図の自助具は、どのような状態の人が何をするための道具か、説明せよ。



図

5 介護従事者をとりまく状況について、次の(1)～(5)の問いに答えなさい。

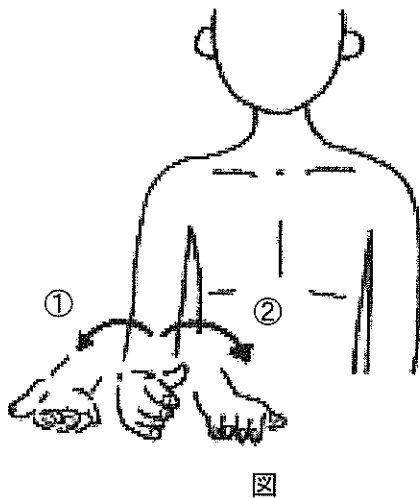
- (1) 介護福祉士を国家資格として定めている法律名を答えよ。
- (2) (1)の一部改正により、2015年4月から介護福祉士の業務として位置づけられた行為を答えよ。
- (3) 介護福祉士の有資格者のうち、介護職として従事していない者を何と呼ぶか答えよ。
- (4) 対人サービスを行う仕事に関して問題となっている「燃えつき症候群」について、説明せよ。
- (5) 「ダブルケア」について説明せよ。

6 こころとからだのしくみについて、次の(1)～(7)の問いに答えなさい。

- (1) 「21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21（第二次）」の健康の増進に関する基本的な方向として、次の5点が示されている。空欄（①）～（④）に当てはまる適切な語句を答えよ。

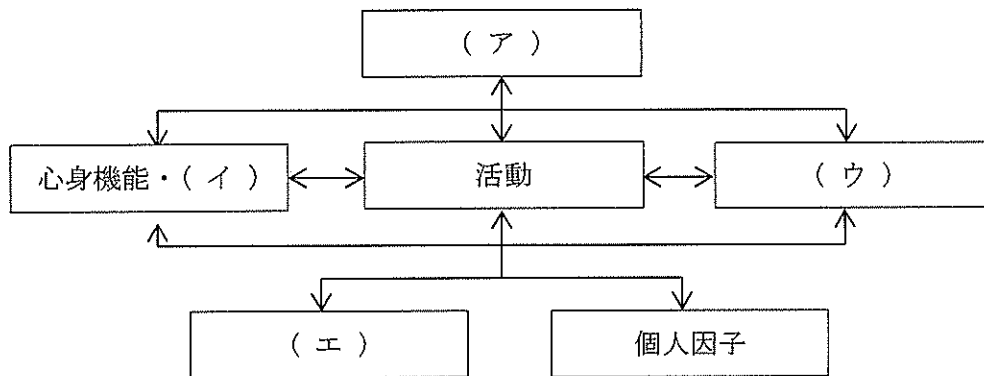
- | |
|--|
| 1 健康（①）の延伸と健康（②）の縮小 |
| 2 （③）の発症予防と重症化予防の徹底（NCDの予防） |
| 3 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上 |
| 4 健康を支え、守るための（④）の整備 |
| 5 栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙、歯・口腔の健康に関する生活習慣の改善及び（④）の改善 |

- (2) 心理学者マレーが分類した、人間の2つの欲求を答えよ。
- (3) 「サーカディアンリズム」について説明せよ。
- (4) 「ロールシャッハテスト」とはどのようなテストか説明せよ。
- (5) 耳小骨の役割について、「外耳」「鼓膜」「蝸牛」の語句を用いて説明せよ。
- (6) 脳のしくみについて、中脳、橋、間脳、延髄の総称を答えよ。
- (7) 下図の①、②の関節可動域の呼び方を答えよ。



7 介護過程について、次の(1)～(4)の問いに答えなさい。

- (1) 「チームケア (チームアプローチ)」について説明せよ。
- (2) 介護の目標を設定する際の留意点を1つ答えよ。
- (3) 複数の人が集まってつくるグループでは、思考や行動が集団から影響を受け、また集団に対しても影響を与える。このような人間関係の相互作用の総称を答えよ。
- (4) 国際生活機能分類によるICFに関し、次の①、②の問いに答えよ。
 - ① ICFの構成要素について、下図のア～エに当てはまる語句を答えよ。



- ② ICFの構成要素である「活動」は、2つに区分される。その2つを答えよ。

福祉 解答用紙	2枚中の1	受験番号	氏名
---------	-------	------	----

(6年)

1

(1)	①		②		③	
	④		⑤			
(2)						

2

(1)	①		②		③	
(2)	①		②		③	

3

(1)	①		②		③	
	④		⑤		⑥	
(2)						
(3)	①		②		③	
(4)						
(5)						
(6)						
(7)						

4

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	

福祉 解答用紙	2枚中の2	受験番号	氏名
---------	-------	------	----

(6年)

5

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	

6

(1)	①		②		③	
	④					
(2)						
(3)						
(4)						
(5)						
(6)						
(7)	①		②			

7

(1)									
(2)									
(3)									
(4)	①	ア		イ		ウ		エ	
	②								

以下はあくまでも解答の一例です。

福祉 解答用紙	2枚中の1	受験番号	氏名	(6年)
---------	-------	------	----	------

1

(1)	①	介護総合演習 (3)	②	コミュニケーション技術 (3)	③	介護福祉基礎 (3)
	④	こころとからだの理解 (3)	⑤	社会福祉基礎 (3)		
(2)	<p>他者との討論により課題の解決策の考案などを行う学習活動。他者の考えに耳を傾け、対立する意見であってもそれを踏まえながら自己の考えを整理し伝える学習活動。職業資格の取得やコンテストへの挑戦などを通して自ら学ぶ意欲を高める</p> <p>学習活動。地域を学びのフィールドとして、様々な職業や年代の地域住民などとのつながりを持ちながら信頼関係を構築し、協働して課題の解決などに取り組む学習活動。等</p>					

2

(1)	①	厚生労働省 (3)	②	福祉事務所 (3)	③	社会福祉主事(ケースワーカー) (3)
(2)	①	救護施設 (3)	②	更生施設 (3)	③	授産施設 (3)

3

(1)	①	加齢 (3)	②	要介護 (3)	③	尊厳 (3)
	④	自立 (3)	⑤	保健医療 (3)	⑥	共同連帯 (3)
(2)	地域包括支援センターまたは居宅介護支援事業所 (3)					
(3)	①	通い (3)	②	泊まりまたは宿泊 (3)	③	訪問 (3)
(4)	養護老人ホーム (3)					
(5)	軽費老人ホーム(ケアハウス) (3)					
(6)	健康型 (3)		住宅型 (3)		介護付 (3)	
(7)	<p>介護老人福祉施設は生活の場であることを目的とし、職員は介護職を中心としていて、医師の配置については非常勤でも良いとされている。現在新規入所者は要介護3以上を要件としている。対して、介護老人保健施設は、在宅復帰を目的としているため、リハビリ専門職や医師は常勤として配置しなければならない。入所要件は要介護1以上としている。</p>					

4

(1)	高齢期を迎えても、住み慣れた地域社会で自分らしく暮らすこと。 (4)					
(2)	入浴が疥癬を悪化させることはないため、毎日入浴してもらう。入浴できない場合は、皮膚の観察を含めて毎日清拭を行う。その際、感染予防として、手袋・使い捨てガウンを着用する。 (6)					
(3)	食後1時間以上経っているか。空腹ではないか。バイタルサインを測定していつもと変わらないか。体調は悪くないか。					
	排便・排尿が滞っているか。水分を摂取しているか。等 (6)					
(4)	急に強い尿意を感じ、トイレまで間に合わずもれること。 (3)					
(5)	リウマチや四十肩などで頭部に手が届きづらい人が、頭髪を整えるための道具。 (4)					

福祉 解答用紙	2枚中の2	受験番号	氏名
---------	-------	------	----

(6年)

5

(1)	社会福祉士及び介護福祉士法 (4)
(2)	喀痰吸引または経管栄養 (3)
(3)	潜在介護福祉士 (3)
(4)	希望に燃え意欲的な人が、懸命に努力してきたにもかかわらず結果が報われないこと等により、過度に心身が疲労して感情が枯渇し、突然、無気力になり、職場にも社会にも適応することが難しくなる状態。 (4)
(5)	育児をしている者が親の介護も同時に行うこと。 (4)

6

(1)	①	寿命 (3)	②	格差 (3)	③	生活習慣病 (3)
	④	社会環境 (3)				
(2)	生理的欲求 (3)		心理的欲求 (3)			
(3)	約1日を周期とする生体のリズム。 (3)					
(4)	インクのみみでできた左右対称の図版を1枚ずつ呈示し何に見えるかを自由に話してもらい、その反応を見て人格像を分析・解釈する。 (4)					
(5)	外耳から入ってきて鼓膜に伝わった振動を増幅させ、それをさらに耳の奥にある蝸牛という器官に伝える役割。 (4)					
(6)	脳幹 (3)					
(7)	①	回外 (3)	②	回内 (3)		

7

(1)	ケアプランの目標・内容を正確に把握し、利用者を中心に各専門職が同一の目標に向かって連携しながら支援すること。 (4)								
(2)	目標は利用者主体で取り組めるように、主語は利用者で表現する。設定期間に達成できることを目標にあげると共に、達成期間を明確にする。利用者と共に取り組むものであるので、難しい言葉を使用しない。等 (4)								
(3)	グループダイナミックス (集団力学) (3)								
(4)	①	ア	健康状態 (3)	イ	身体構造 (3)	ウ	参加 (3)	エ	環境因子 (3)
	②	できる活動 (3)				している活動 (3)			